

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	『市田柿』ブランド推進プロジェクト事業	会計	一般会計	事業No.	403	施策順No.	13-001
		事業種別	政策・重点	予算科目	6-1-4-34-1		
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			課等名	農業課		
施策	13 地域内産業の多様な連携			事業期間	開始	19	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	市田柿						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		生産量(t)	1700	1700	2000	2100	2200	
	意図	ブランド産品としての価値を高める						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	苗木導入本数(本)	2772	982	466	1000	1131	900	A
	2農協の市田柿販売額(百万円)	2844	2885	2601	2930	2826	2959	
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	苗木導入による栽培面積の拡大や遊休圃の復活、品質管理基準の策定とその普及、品質向上設備の導入支援などにより、生産基盤の強化を図った。							

2 手段(具体的な取組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	南信州地域の財産である市田柿のブランド力を更に高めるために生産団体、関係機関と連携して次の取組みを進める。 1 生産体制の強化 (1)苗木導入による栽培拡大 (2)遊休圃の復活 (3)作業支援体制の整備 (4)栽培組織の設立 2 加工体制の強化 (1)衛生管理・高品質化技術・設備の導入支援 (2)生柿の集荷加工体制の整備検討 3 流通販売体制の強化 (1)各農協、事業者の販売促進環境づくりへの支援 (2)海外へのブランド販売展開 4 ブランド推進体制の強化 (1)地域団体商標の活用 (2)地域内事業者が一体となった品質管理・共通PR事業への参画 ※「4」は南信州地域の事業者・行政機関で構成する「市田柿ブランド推進協議会」に参画して事業推進		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 生産体制の強化 (1)苗木導入補助 (2)耕作放棄地を活用した柿園整備 緊急雇用創出事業地域特産品確保事業 2 加工体制の強化 衛生管理・高品質化に要する設備の導入支援 3 流通販売体制の強化 4 市田柿ブランド推進協議会への参画	1 苗木導入本数 遊休農地再生作業員 2 選果機他 導入台数 4 ブランド協議会会議開催数	1 1131本 2人 2 23台 4 9回
23年度実施計画	1 生産体制の強化 (1)苗木導入補助 (2)耕作放棄地を活用した柿園整備 2 加工体制の強化 (1)衛生管理・規模拡大のための加工施設整備支援 (2)衛生管理・品質向上及び高齢化に向けた作業共同化のための機器導入支援 対象:共同利用に用いる吸引式皮むき機等 3 生柿の集荷加工体制の整備検討	1(1)苗木導入本数 1(2)遊休農地再生作業員 2(1)施設整備数 2(2)機器導入数 3 会議開催数	1(1)1000本 1(2)2人 2(1)10施設 2(2)2台 3 5回

3 事業コスト

事業費	特定財源	国庫支出金				特定財源内訳、補足事項 (国)緊急雇用創出事業(10/10)
		県支出金	4,046	4,046	5,600	
		起債				
		その他				
		一般財源	2,096	2,095	8,323	
	計(A)	6,142	6,141	13,923		
	正規職員所要時間		250			
	臨時職員等所要時間					
	人件費計(B)		894			
	トータルコスト A+B		7,035			

4 事業に対する市民や議会の意見

①農家の声:高齢者に厳しい衛生管理や品質管理を求められても対応できない、確実な収益が見込める作物だが、摘花、収穫、加工作業に手間がかかるため生産維持が困難。生柿の販売だけでは収益が上らない。②消費者の声等:食品である以上は衛生管理や品質の均一化は当たり前。マーケットの拡大傾向が示す通り味と品質への消費者支持は極めて高い。③地域内販売事業者の声:需要に供給が追いつかなくなっている。生産量を維持しなければ市田柿産業は存続できない。個々の高齢農家に支えられた生産加工構造だけでは産業としての維持が難しい。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	事業者等が出荷額等を高める活動をする	施策の成果指標又はムトス指標	既存農業者の産出額(農業):億円
				未定
この事務事業は施策の目的達成にどのよう貢献しましたか	4年間の振り返り	地域の基幹作物であり市場需要に応え切れていない市田柿の生産量を維持・拡大に取り組んできた。これにより、干し柿におけるシェアを広げブランド化が更に強化され、有利販売による農家所得向上に繋がるものである。		
	後期に向けた課題	生産体制強化による生産量の増加と、地域内連携によりブランド価値を高める		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	各生産組織、関係機関の参画を得たプロジェクト体制を組み事業を進めた。取り組み方針の策定や事業展開における生産団体との共通認識づくりと総合連携的な取り組みにより成果を向上させた。生産設備や苗木導入支援による生産体制強化や地域団体商標の取得、市田柿ブランド推進協議会の設置やブランド品質基準の設定、市田柿登録銀行制度などに取り組む。		
	後期に向けた課題	生産者が連携した生産体制づくりや、意欲ある生産者への園地の集約支援などの生産基盤の強化、品質向上の取り組み、マーケティング活動による販売環境の向上などに取り組む。また、精密機械産業と連携した取り組みや、農商工連携による市田柿の新商品開発など、新たな取り組みに繋がる支援を必要である。		
コストを削減するためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	優先的な課題に対する重点的な取り組みと、国庫補助など有利な財源活用、生産団体等との協議による効率的な事業費の活用によりコスト低減に努めた。		
	後期に向けた課題	関係機関や団体との連携により体系的な支援体制を組むことで効果的な取り組みを行う		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	受益は生産者と販売事業者等 市田柿は本市及び南信州地域の共通財産であり、そのブランド推進は一事業者に委ねられるべきものではなく、市の関与が必要である。		
	後期に向けた課題			
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをされましたか、又は、配慮してきましたか	4年間の振り返り	①生産者と販売事業者等・市田柿ブランド推進協議会(生産・出荷・販売に携わる全ての事業者と行政機関等で構成)によりブランド推進を進めた。特に品質向上のための技術確立と普及に力を入れ進めている。 ②市としても協議会と連携する中で、ブランド推進を進めてきた。		
	後期に向けた課題	品質向上のための技術確立と普及、流通販売体制を強化するためのプロモーション活動、農商工観が連携したマーケティング活動、市田柿のファンづくりなどの取り組みについて、役割分担し連携して各主体が進めていく必要がある。		
全体を通じて	4年間の振り返り	地域の農協等が連携した地域団体商標としての登録と品質向上に向けた取り組み、民間事業者と連携した高付加価値化など、生産面・販売面を通じて当地のブランド産品としての価値を高めることができた。		
	後期に向けた課題	農産物の価格低迷が長引く中、高付加価値販売ができる市田柿は、農家にとって貴重な収入源であり地域農業を支える大きな柱である。今後も生産基盤を強化すると共に、マーケティング力、企画開発力を高め、市田柿の高付加価値化と、関連産業の連携により、新しい価値を創る取り組みも必要である。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ある	対象や意図を修正する必要はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	--	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--